

きずな

ちききタイム 「動物愛護週間」

平成22年10月発行
石垣エスエスグループ
総務部広報室編集局
石垣市登野城69番地
TEL: 0980-84-1738
http://issg.co.jp



動物愛護管理法では、国民の間に広く動物の愛護と適正な飼養についての理解と関心を深めていただくため、九月二〇日から二六日を動物愛護週間と定めています。

わがかりやすく言えば愛玩動物（ペット）は、愛情を持って責任を持って飼育しましょう。間違ってもストレスの鬱憤晴らしにいじめたり、飼い切れないから捨ててしまおう等々といった事はしないということ。広い意味では生きとし生けるもの全ての命を尊重し、大切にしましょう。自然を敬い、大切にしようということでしょう。

以前、NHKの自然番組で南アフリカのサイモンズタウンの街中で子育てをするケープペンギンの特集をやっていました。

よちよち歩くペンギンを見つけると道をゆく自動車も最終行、渋滞が起きてペンギンたちを暖かく見守っています。

ここ石垣島もサイモンズタウンに匹敵する自然が満ち溢れた魅力的な場所ですが、昨今の事情はというと特別天然記念物で絶滅危惧種に指定されているイリオモテヤマネコやカンムリワシが自動車に轢かれるという事故が激増していると新聞でも再三にわたって報じられています。

観光客に注意を促すのも大事なことでありますが、地元の車も北部地域ではかなりのスピードで走っているのを見かけます。ばがーじまなのであるからここはまず、自らがお手本を示すことが一番重要、でーじなこと。

自然はニライカナイからの無限の贈り物と、都合良くはいかず、失ってしまったものは二度と戻らないのである。

観光都市を標榜して
いるのだからサイモンズ
タウンまでいかない
までも、「八重山では自
然や動物が大切に扱わ
れているから気をつけ
よう」と観光客に思っ
てもらえなくらいには自
然に敬意を払いたいも
のである。

あきお

「在沖縄アメリカ総領事」

レイモンド・F・グリーン氏講演会

「日米経済関係と沖縄」

去る9月30日（木）ホテル日航八重山において、八重山経済人会議（大浜一郎代表幹事）主催による、在沖縄アメリカ総領事、レイモンド・F・グリーン氏の講演会が行われました。

「日米経済関係と沖縄」というテーマで講演が行われ、アジアにおける国際情勢の大きな変化を迎えている中で、これまでアジア・太平洋地域の経済・安全保障分野で強力なパートナーシップを築いてきた日本とアメリカは今後どのようなパートナーシップを築いていかなければならないのか。また、このパートナーシップの構築に不可欠となる沖縄の存在と、今後の役割をアメリカ政府はどう位置付けているのかについて、経済、国際関係、安全保障政策、アジア情勢といった様々な観点から話し合い、意見交換が行われました。講演会ではこれからの良好な日米関係の構築には沖縄が重要な位置を占めており、アジア諸地域の安全保障等、沖縄抜きに考えることはできない問題が山積している。沖縄の今後の発展には新しい3K（研究・教育・環境）がキーポイント、そのために基地内大学と周辺施設のあり方、活用の可能性を探り、人材の育成に力を注ぐことが不可欠であると提言がなされました。

レイモンド・F・グリーン氏 プロフィール

2009年8月より現職。
2006年2009年まで在日米国大使館の安全保障政策課長として勤務する。2005年2006年には日米外交交流計画の初代研修生として、日本国外務省にて9ヶ月勤務する。
2002年2005年には米国在台北協会政治部長として台北にて勤務し、在フィリピン米国大使館での勤務経験もある。
国務省入省前は、ワシントンにある民間のシンクタンク・国際経済研究所にて研究員として務め、1992年1993年にはJET（語学指導等を行う外国青年招致事業）プログラムに参加し、横浜に滞在した。メリーランド大学にて学士号と修士号を取得。



東京の国際基督教大学での留学経験も有する。また、国務省において、上級中国語研修及び地域研究プログラムを修了。これまで国防省の功労賞そして国務省の優秀賞を二度受賞する。現在は、外交問題評議会のメンバーも務めている。

「エネオス・サービスステーション洗車キャンペーン」

平成22年10月1日より31日までエネオスサービスステーションで洗車キャンペーンが開催されます。期間中はクーポン券のご進呈等お得なサービスがいっぱいです。この機会にぜひご利用ください。



「職場放浪記・エネオス磯辺給油所の巻」

「エネオスと共に」……喜友名 朝功さん
従業員の皆様、毎日お仕事、苦勞様です。気がつけば私がエネオスで一番の勤務年数になり、38年余りの歳月をエネオスと共に重ねてきました。
ここで少し私の勤務はじめのお話をしたいと思います。私が入社したのは、沖縄の本土復帰をした1972年の4月でした。その頃はスタンドマンも今のようないアルバイト生たちではなく、私の母親くらいの年のオジーや、オバー達が一緒に先々の有名な大浜寛行氏のもとで家族のような職場で毎日楽しく過ごしてきました。

また、大規模な土地改良や、石垣島一周道路の工事等で活気があり、私もタンクローリーで現場を走り回っていました。
現在は人や車も倍増して、サービスの形態も様変わりしてきておりますが、私たちがサービスマンの精神は変わることはないと思います。
いつの時代でもお客様に愛されるスタンドであることが私の願いです。

アピアンパナ10月の日替わりランチメニュー

Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
					1 千キン 照り焼き	2 焼き ビーフン
3 お休み	4 エビフライ タルタルソース	5 じゃー 焼き魚定食	6 千キン ハーブ唐揚げ	7 軟骨ソーキ おぞみぞ焼	8 白身魚の 木の子 トマトソース	9 豚カツ 定食
10 お休み	11 お休み	12 豚肉の もろみ焼き	13 魚フライ タルタルソース	14 白身魚の ソテー ハーブソース	15 自家製 コロッケ	16 サバの みぞ煮
17 お休み	18 千キン マヨネーズ 炒め	19 まくろ 山かけ丼	20 肉じゃが 定食	21 白身魚の 野菜あんかけ	22 牛すじ 煮込み	23 キムチ 炒飯
24 お休み	25 白身魚の おろし煮	26 オムライス チミグラス ソース	27 旨味味噌	28 豚汁 定食	29 ハンバーグ トマト煮込み	30 ビリ羊 焼肉定食
31 お休み						